

2025年度

認定看護師教育課程

特定行為研修を組み込んでいる教育課程（B課程）

募集要項

公益社団法人 日本看護協会
神戸研修センター



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

目 次

● 認定看護師教育課程の特徴	1
● 研修期間	1
● 募集課程・募集人数	1
● 年間スケジュール	1
I. 受講試験要項	
1. 受講試験日程・会場	2
2. 受講資格	2
II. 出願手続	
1. 出願書類請求方法	3
2. 出願書類受付期間	3
3. 出願書類等	3
4. 出願方法	3
5. 受講検定料	3
6. 受講試験票の送付	4
7. 個人情報の取扱いについて	4
III. 受講者の選考	4
IV. 合格発表	4
V. 受講手続等	
1. 納付金	5
2. 履修免除について	5
3. 注意事項	5
4. 費用の補助制度	5
VI. 修了要件	5
VII. 情報開示	6
VIII. がん薬物療法看護課程の選抜要項・カリキュラム概要	7
IX. 感染管理課程の選抜要項・カリキュラム概要	9

【認定看護師教育課程の特徴】

当課程は特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて看護実践ができ、他の看護職者のケア技術の向上に資する認定看護師を育成することを目的に教育を行っています。

神戸研修センターでは、2020年に特定行為研修を組み込んでいる教育課程（B課程）のがん薬物療法看護課程を、2021年からは感染管理課程を開講しました。

【研修期間】

1年間

【募集課程・募集人数】

がん薬物療法看護課程	30名
感染管理課程	30名

【年間スケジュール】

2025年	4月上旬	開講式
	4月上旬～7月	eラーニング*1
	8月～10月	集合教育*2
	11月～12月	臨地実習*3
2026年	1月	統合演習
	2月～3月	修了試験・課題学習
	3月	修了式

*1 eラーニング期間中に科目試験のための来所日（2～3日間）を、5月・6月の2回予定しています。

*2 集合教育期間には、基準カリキュラムに沿って共通科目の一部と専門科目を神戸研修センターで履修します。

*3 臨地実習は、特定行為区分の実習と認定看護分野の実習を行います。

I. 受講試験要項

1. 受講試験日程・会場

1) 日程／内容

試験日	2024年11月6日（水）	がん薬物療法看護課程	
	2024年11月7日（木）	感染管理課程	
内容	9:00 ～ 10:30	筆記試験Ⅰ	専門科目（90分）
	11:00 ～ 12:00	筆記試験Ⅱ	小論文（60分）
	13:00 ～	面接試験	1人10分程度

*天災などによりやむを得ず受講試験日を変更する場合は、がん薬物療法看護課程は11月8日（金）、感染管理課程は11月11日（月）を予備日としています。受講試験日が変更になる場合は、公益社団法人日本看護協会ホームページ上でお知らせいたしますので、必ずご確認ください。

2) 試験会場

公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター（地図は裏表紙に記載）

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階

TEL：078-230-3250（代） FAX：078-230-3256

*神戸研修センターの入っているビル周辺には駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

3) 試験当日に持参するもの ①受講試験票 ②筆記用具 *詳細は受講試験票送付時に案内

4) 感染症予防対策について

- ・感染症予防対策として、当日はマスク着用（各自準備）と手指消毒にご協力ください。
- ・受講試験日当日の朝は必ず体温測定を行ってください。発熱や感染兆候がある方は試験会場に入場することはできません。状況を電話でご連絡ください。
- ・追受講試験は行いませんので、予めご了承ください。

2. 受講資格

受講申請にあたっては、次の各項に定める要件をすべて満たしている必要があります。なお、神戸研修センターでは、推薦受講枠および特別受講枠は定めていません。

- 1) 日本国の看護師免許を有する者
- 2) 看護師免許を取得後、通算5年以上^{*1)}の実務研修^{*2)}をしていること
- 3) 7ページ以降の選抜要項に示す看護分野の実務研修^{*3)}を有すること

*1) 2024年8月31日時点で看護実務経験が60か月以上であることを意味する。

*2) 実務研修とは、看護実務経験を意味する。2007年7月に認定看護師が厚生労働省によって専門性の広告を認可された際、認定看護師の要件に実務研修という表現を使うことが決定した。

*3) 課程別要件で指定されている看護実務経験を意味し、通算3年以上必要となる。ただし、通算3年以上とは、2024年8月31日時点で通算36か月以上を意味する。

II. 出願手続

1. 出願書類請求方法

出願書類一式は、日本看護協会のホームページに掲載しています。ダウンロードしてご使用ください。

https://www.nurse.or.jp/nursing/nintei/prospectus/index.html#document_kobe



2. 出願書類受付期間

2024年8月23日（金）～ 9月30日（月）**必着**

3. 出願書類等

神戸研修センターの専用様式でご提出ください。日本看護協会看護研修学校の出願書類書式とは異なりますので、ご注意ください。募集要項の7ページ以降で各課程の詳細を確認してください。

- 1) 出願書類 様式1～様式8を記入
- 2) 看護師免許証の写し
- 3) 受講試験票返送用レターパックライト（370円 青色）
*「お届け先」欄に住所・氏名を正確に記入してください。マンション名等も必ず明記してください。

4. 出願方法

レターパックプラス（520円 赤色）で、下記まで郵送してください。

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階
公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部

※レターパックの品名欄に出願する課程名を入れ、**〇〇認定看護師教育課程 出願書類**と明記してください。

5. 受講検定料

- 1) 受講検定料
55,000円（消費税込み）
*納付期間：2024年8月23日（金）～ 9月30日（月）
- 2) 振込先
金融機関名：三井住友銀行 支店名：神戸営業部
預金種目：普通 口座番号：9364095
口座名義：コウモキシヤダシノホウジンニホンカンゴキョウカイヨウベケンシユウセンターニンテイキョウイクグチ公益社団法人日本看護協会神戸研修センター認定教育口
- 3) 振込依頼人名
以下の順に入力してください。施設名で振込む場合は事前にお知らせください。
 - (1) 受講希望課程のアルファベット1文字：がん薬物療法看護は**C**、感染管理は**I**
 - (2) 受講試験出願者氏名
 - (3) 日中連絡がとれる電話番号（ハイフン不要） *次ページの入力例をご参照ください。

例1：神戸花子さん（090-1111-2222）が「がん薬物療法看護課程」を受講する場合、振込依頼人名の記入は「Cコウベハナコ09011112222」となります。名前の前はアルファベットのCです。

例2：灘 太郎さん（080-2222-1111）が「感染管理課程」を受講する場合、振込み依頼人名の記入は「Iナダタロウ08022221111」となります。名前の前はアルファベットのIです。

4) 注意事項

- ・ 上記金融機関への振込に限ります。（振込手数料は受講試験出願者が負担）
- ・ 既納の受講検定料は原則として返還いたしません。

6. 受講試験票の送付

期日までに必要事項が記載された出願書類の提出、受講検定料の振込手続きが終了し、審査の上、受験が認められた方には、10月中旬に受講試験票をレターパックライトで郵送します。2024年10月28日（月）までに受講試験票が届かない場合は、総務管理部（TEL：078-230-3250）へ連絡してください。

7. 個人情報の取扱いについて

公益社団法人日本看護協会は、認定看護師教育課程の出願に伴い取得した個人情報について関係法令及び公益社団法人日本看護協会個人情報保護方針に則って取扱います。本課程への出願書類提出をもって同個人情報保護方針に同意して頂いたものといたします。

公益社団法人日本看護協会 個人情報保護方針（p11）

Ⅲ. 受講者の選考

受講者の選考は、受講試験（筆記試験、面接試験）を実施し、その成績を受講試験審査会で審議して決定します。

Ⅳ. 合格発表

- ・ 2024年12月12日（木）に合格者の受講試験番号を日本看護協会のホームページ上で公開します。

https://www.nurse.or.jp/nursing/nintei/prospectus/index.html#document_kobe



V. 受講手続等

1. 納付金

入講金	一般価格：	82,500円
	会員価格：	55,000円
受講料	がん薬物療法看護課程	一般価格：1,696,200円（特定行為研修受講料 787,930円）
		会員価格：1,071,400円（特定行為研修受講料 497,640円）
	感染管理課程	一般価格：1,735,800円（特定行為研修受講料 890,340円）
		会員価格：1,096,700円（特定行為研修受講料 562,320円）

*消費税10%含む

*総額のうち特定行為研修の受講料を（ ）に表記しています。

*認定看護分野ごとにカリキュラム時間数が異なるため、受講料も異なります。

*会員価格は出願時及び受講年度に日本看護協会の会員で会費の納入が完了している場合に適用されます。

*詳細は合格通知に同封する文書でお知らせします。

2. 履修免除について

本課程の受講前に特定行為研修を修了した方で、所定の手続きを経て神戸研修センターが認めた場合には、当該教科目を履修したものとみなし、受講料を免除します。なお、履修免除の対象は特定行為研修の「共通科目」と「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」のみです。履修免除を希望される方は出願と同時に申請する必要があります。（出願書類の様式8）

3. 注意事項

- 1) 納付金は指定された期日までに振込をしてください。全納のみとします。
- 2) 既納の納付金は、受講予定年度の開始前に受講辞退の意思表示をした場合、または誤って二重に振り込まれた場合等を除き、返還できません。
- 3) 退講・休講する研修生の受講料は原則として返還できません。
- 4) 特定行為研修の履修免除が決定した方は、履修免除科目の受講料が減免されます。
- 5) 交通費、パソコンなどの通信費、書籍などの教材費、実習のための宿泊費等の費用は自己負担になります。

4. 費用の補助制度

以下の制度が利用できます。手続き等の詳細はホームページを参照してください。

【個人対象】

◇公益社団法人日本看護協会 認定看護師教育課程奨学金（貸与型／無利子）

<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/nintei/index.html>



VI. 修了要件

以下の条件を満たした場合に修了を認めます。

- 1) 出席時間
全ての教科目で履修すべき時間の5分の4以上出席すること。ただし、特定行為研修に係る講義・演習は遅刻・欠席が認められていないため、全てに出席すること。
- 2) 教科目評価
全ての教科目を履修し、科目試験あるいはレポートでC（6割以上）評価以上であること。
- 3) 修了試験
修了試験の総合点で正答率が8割以上であること。

Ⅶ. 情報開示

- 1) 神戸研修センターでは、過去の受講試験問題（筆記試験）と志願倍率を、日本看護協会公式ホームページの会員マイページ「キャリアナース」内に公開しています。

下記URLまたはQRコードよりログインいただけます。

<https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101>



- 2) 受講試験成績に関する情報開示

不合格者を対象に受講試験成績に関する情報（本人の得点、受験課程の平均点、合格最低点）を郵送にて開示します。

開示を希望される場合は下記の要領で申請してください。（申請書は1月下旬にホームページへ掲載予定）

- ・申請期間：2025年2月3日（月）～2月12日（水）**必着**
- ・請求方法：

- (1) 下記3点をレターパックライト（370円 青色）で郵送してください。

レターパックの品名欄に受験した課程名を入れ、〇〇認定看護師教育課程 情報開示申請書と明記してください。

- ①申請書
- ②受講試験票（原本）
- ③情報開示書返送用レターパックライト（370円 青色）

*「お届け先」欄に住所・氏名を正確に記入してください。マンション名等も必ず明記してください。

<送付先>〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階
公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部

- (2) 費用振込

事務手数料：550円

2月12日（水）までに下記口座へ振込をしてください。

- (3) 振込先

金融機関名：三井住友銀行 支店名：神戸営業部

預金種目：普通 口座番号：9364095

口座名義：コウエキシヤダシホウジンニホンカンゴキョウカイコウベケンシユセ ン タ ー ニンテイキョウイクグチ公益社団法人日本看護協会神戸研修センター認定教育口

- (4) 振込依頼人名

以下の順に入力してください。

- ①受験した課程のアルファベット1文字：がん薬物療法看護はC、感染管理はI
- ②受験者氏名
- ③日中連絡がとれる電話番号（ハイフン不要）

例1：神戸花子さん（090-1111-2222）が「がん薬物療法看護課程」を受験した場合、振込依頼人名の記入は「Cコウベハナコ09011112222」となります。名前の前はアルファベットのCです。

例2：灘 太郎さん（080-2222-1111）が「感染管理課程」を受験した場合、振込み依頼人名の記入は「Iナダタロウ08022221111」となります。名前の前はアルファベットのIです。

注意事項

- ・上記金融機関への振込に限ります。（振込手数料は受験者が負担）

VIII. がん薬物療法看護課程の選抜要項・カリキュラム概要

1) 選抜要項

実務研修 内容	<p>1) 通算3年以上、がん薬物療法を受けている患者の多い病棟・外来・在宅ケア領域における看護実践を有すること。</p> <p>2) がん薬物療法を受けている患者の看護を5事例以上担当した実績を有すること。</p> <p>3) がん薬物療法薬の経静脈投与管理の実績が1例以上あることを必須とする。</p> <p>4) 現在、がん薬物療法を受けている患者の多い病棟・外来で勤務していることが望ましい。</p>	
出願書類	<p>1) 受講出願書 (様式1)</p> <p>2) 履歴書 (様式2)</p> <p>3) 実務研修報告書 (様式3)</p> <p>4) 勤務証明書 (病院長あるいは看護部長が発行したもの) (様式4)</p> <p>5) がん薬物療法看護事例実績証明 (様式5-①) がん薬物療法経静脈投与事例の要約 (様式5-②)</p> <p>6) 受講試験票 (様式6) *履歴書と同じ写真 (裏面に氏名を記入) を受講試験票 A と B 両方に貼付してください。</p> <p>7) 受講検定料銀行振込控えのコピー貼付票 (様式7) *原本はご自身で保管してください。</p> <p>8) 特定行為研修の履修歴 (様式8) *履修歴がない場合も必ずご提出ください。</p> <p>9) 看護師免許証の写し (A4判に縮小したもの、裏面に記載のある人は両面コピー)</p> <p>10) 受講試験票返送用レターパックライト (370円 青色) *「お届け先」欄に住所・氏名を正確に記入してください。マンション名等も必ず明記してください。</p>	
受講試験 内容	専門 科目	<ul style="list-style-type: none"> ・がん細胞、発がんプロセス、がん遺伝子、生体侵襲、フィジカルアセスメント、がん治療、がん薬物療法薬等に関する基本的知識を問う。 ・がん薬物療法を受ける患者の病態と治療、ケア等に関する専門的知識を問う。 ・看護展開や問題解決に必要な論理的思考を問う。
	小 論文	<ul style="list-style-type: none"> ・看護に対する考え方、論理的思考を問う。

2) カリキュラム概要

(1) 教育目的

- ①がん薬物療法看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- ②がん薬物療法看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③がん薬物療法看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④がん薬物療法分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

(2) カリキュラム

科目名		教科目名	時間数	
共通科目		1. 臨床病態生理学	40	380
		2. 臨床推論	45	
		3. 臨床推論：医療面接	15	
		4. フィジカルアセスメント：基礎	30	
		5. フィジカルアセスメント：応用	30	
		6. 臨床薬理学：薬物動態	15	
		7. 臨床薬理学：薬理作用	15	
		8. 臨床薬理学：薬物治療・管理	30	
		9. 疾病：臨床病態概論	40	
		10. 疾病・臨床病態概論：状況別	15	
		11. 医療安全学：医療倫理	15	
		12. 医療安全学：医療安全管理	15	
		13. チーム医療論（特定行為実践）	15	
		14. 特定行為実践	15	
		15. 指導	15	
		16. 相談	15	
		17. 看護管理	15	
専門科目	認定看護分野専門科目	1. がん看護学総論（がん領域共通学習内容）	30	225
		2. 腫瘍学概論（がん領域共通学習内容）	15	
		3. がんの医療サービスと社会資源（がん領域共通学習内容）	15	
		4. がん薬物療法概論	15	
		5. がん薬物療法薬の知識	15	
		6. 主な疾患のがん薬物療法	30	
		7. がん薬物療法を受ける患者・家族のアセスメント	15	
		8. がん薬物療法の治療計画と看護	15	
		9. がん薬物療法の投与管理とリスクマネジメント	30	
		10. がん薬物療法に伴う症状の緩和技術とセルフケア支援	30	
		11. がん薬物療法を受ける患者の継続支援体制	15	
		特定行為区分	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 * 臨地実習として10症例受け持つ必要があり、5日間程度実習を行う	22
演習・実習	統合演習		15	185
	臨地実習（がん薬物療法看護分野）		150	
	実習（特定行為区分）		10症例(20)	
総時間数			812	

* 共通科目380時間中の335時間はeラーニングで履修します。eラーニングは自施設あるいは自宅でパソコンやタブレットを使用して学習します。

* 部分は特定行為研修の科目です。

* 表中の専門科目の時間単位は45分を1時間とみなします。

IX. 感染管理課程の選抜要項・カリキュラム概要

1) 選抜要項

実務研修 内容	<ol style="list-style-type: none"> 1) 通算3年以上、感染管理に関わる活動実績（感染対策委員会、ICT、リンクナース会等）を有すること。 2) 感染予防・管理等において自身が実施したケア等の改善実績を1事例以上有すること。 3) 医療関連感染サーベイランス実施における一連の流れを理解していることが望ましい。 4) 現在、医療施設等において、専任または兼任として感染管理に関わる活動に携わっていることが望ましい。 	
出願書類	<ol style="list-style-type: none"> 1) 受講出願書（様式1） 2) 履歴書（様式2） 3) 実務研修報告書（様式3） 4) 勤務証明書（病院長あるいは看護部長が発行したもの）（様式4） 5) 感染予防・管理の活動実績事例要約（様式5） 6) 受講試験票（様式6） *履歴書と同じ写真（裏面に氏名を記入）を受講試験票AとB両方に貼付してください。 7) 受講検定料銀行振込控えのコピー貼付票（様式7） *原本はご自身で保管してください。 8) 特定行為研修の履修歴（様式8） *履修歴がない場合も必ずご提出ください。 9) 看護師免許証の写し（A4判に縮小したもの、裏面に記載のある人は両面コピー） 10) 受講試験票返送用レターパックライト（370円 青色） *「お届け先」欄に住所・氏名を正確に記入してください。マンション名等も必ず明記してください。 	
受講試験 内容	専門 科目	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の病態・生理、治療および診断に関する基礎的知識を問う。 ・感染予防と管理に関する基本的知識を問う。 ・感染予防と管理に関する設定状況における感染管理活動の展開能力や問題解決に必要な論理的思考を問う。
	小 論文	<ul style="list-style-type: none"> ・看護に対する考え方、論理的思考を問う。

2) カリキュラム概要

(1) 教育目的

- ①感染管理分野において、個人、家族及び集団に対して、医療関連感染予防のための高度な管理能力及び高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- ②感染管理分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③感染管理分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④感染管理分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

(2) カリキュラム

科目名		教科目名	時間数	
共通科目		1. 臨床病態生理学	40	380
		2. 臨床推論	45	
		3. 臨床推論：医療面接	15	
		4. フィジカルアセスメント：基礎	30	
		5. フィジカルアセスメント：応用	30	
		6. 臨床薬理学：薬物動態	15	
		7. 臨床薬理学：薬理作用	15	
		8. 臨床薬理学：薬物治療・管理	30	
		9. 疾病：臨床病態概論	40	
		10. 疾病・臨床病態概論：状況別	15	
		11. 医療安全学：医療倫理	15	
		12. 医療安全学：医療安全管理	15	
		13. チーム医療論（特定行為実践）	15	
		14. 特定行為実践	15	
		15. 指導	15	
		16. 相談	15	
		17. 看護管理	15	
専門科目	認定看護分野専門科目	1. 感染管理学	15	195
		2. 疫学・統計学	30	
		3. 微生物学	30	
		4. 医療関連感染サーベイランス	45	
		5. 感染防止技術	30	
		6. 職業感染管理	15	
		7. 感染管理指導と相談	15	
		8. 洗浄・消毒・滅菌とファシリティ・マネジメント	15	
特定行為区分		1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 *臨地実習で10症例受け持つ必要があり、5日間程度実習を行う	22	61
		2. 感染に係る薬剤投与関連 *臨地実習で5症例受け持つ必要があり、5日間程度実習を行う	39	
演習・実習	統合演習		15	195
	臨地実習（感染管理分野）		150	
	実習（特定行為区分）		15症例 (30)	
総時間数				831

* 共通科目380時間中の335時間はeラーニングで履修します。eラーニングは自施設あるいは自宅でパソコンやタブレットを使用して学習します。

* 〇〇部分は特定行為研修の科目です。

* 表中の専門科目の時間単位は45分を1時間とみなします。

公益社団法人日本看護協会 個人情報保護方針

1 基本方針

公益社団法人日本看護協会（以下「本会」といいます）は、個人情報の適切な保護と利用に関し、個人情報保護法その他関係法令等に加えて、以下に定めた事項を遵守するとともに、本会における個人情報保護の管理体制及びその取組みについて、継続的な改善に努めます。

2 本会について

公益社団法人日本看護協会 会長（代表理事） 高橋弘枝

3 法令等の遵守

本会は、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）その他の法令、個人情報保護委員会のガイドライン等関連ガイドラインを遵守して個人情報を適正に取り扱います。

4 個人情報の取得

本会は、個人情報の取得にあたっては、利用目的をあらかじめ通知又は公表し、適法かつ公正な手段によって取得します。

5 個人情報の利用目的

本会は、各事業等において別途定めるものの他、以下の目的で個人情報を利用します。本会は、法令等に定められた場合を除き、ご本人の同意を得ることなく利用目的の範囲を超えて個人情報を利用しません。

なお、本会の事業の詳細はこちらをご確認ください。

- ・事業案内
- ・本会の活動、重点政策・事業

(1) 会員の個人情報

- ・会員情報の管理
- ・会員の本人確認
- ・本会の事業の申込受付、運営、管理、連絡
- ・本会の事業企画、開発、品質向上
- ・本会の事業推進のための調査、分析
- ・本会及び本会の事業に関する情報の提供（郵送、Eメール等によるご案内を含みます）
- ・問い合わせ対応（開示請求等への対応を含みます）

(2) 本会の事業等の利用者の個人情報（会員を除く）

- ・本会の事業の申込受付、運営、管理、連絡
- ・本会の事業企画、開発、品質向上
- ・本会の事業推進のための調査、分析
- ・本会及び本会の事業に関する情報の提供（郵送、Eメール等によるご案内を含みます）
- ・問い合わせ対応（開示請求等への対応を含みます）

(3) お取引先様その他本会の事業に関係する官公庁、法人等から取得する個人情報

- ・商談、打ち合わせの実施および連絡
- ・お取引先様等への情報の提供
- ・お取引先様から委託等された業務の実施
- ・本会及び本会の事業に関する情報の提供（郵送、Eメール等によるご案内を含みます）
- ・問い合わせ対応（開示請求等への対応を含みます）

(4) 採用応募者、退職者の個人情報

- ・採用応募者（インターンシップ応募者を含む）への情報提供および採用活動、内定者管理
- ・退職者への情報提供および連絡等
- ・問い合わせ対応（開示請求等への対応を含みます）

6 個人情報の第三者提供

本会は、以下の場合を除き、個人情報を第三者に提供しません。

- (1) ご本人の同意がある場合
- (2) 法令等により提供が認められる場合
- (3) 医療機関等に対し、医療機関等における会員管理の目的で、会員情報管理システム「ナースシップ」を通じて会員の看護協会への入会の有無及び会員の看護協会の会費納入状況を提供する場合
- (4) 官公庁に対し、特定行為研修修了者等の氏名、住所および連絡先等を提供する場合
- (5) 看護職賠償保険制度に会員から加入申し込みがあり、引受保険会社に会員情報を提供する場合

7 個人情報の外国にある第三者への提供

本会は、以下の場合を除き、個人情報を日本国外の事業者等の第三者に提供しません。

- (1) ご本人の同意がある場合
- (2) 第三者が日本と同等の水準の個人情報保護制度を有している国として法令等に定められている国にある場合
- (3) 第三者が日本の個人情報取扱事業者が講ずべき措置に相当する措置を継続的に講ずるために必要な体制を構築している場合
- (4) 法令等により提供が認められる場合

8 委託

本会は、上記利用目的の達成に必要な範囲で、個人情報の事務処理を外部委託する場合があります。この場合、本会は、委託先を適切に選定し、委託する個人情報に保護措置を講じた上で、委託を行います。また、委託先に対しては、委託した個人情報の安全管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行います。

9 共同利用

本会は、個人情報を以下のとおり共同利用します。

(1) 共同利用する個人情報の項目

氏名（法人団体の場合は役員・従業員の氏名および職位・所属名）、生年月日、性別、住所、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレス、勤務先、勤務先の連絡先、職種、免許番号、本会会員番号、施設番号、都道府県看護協会会員番号、ナースシブ登録情報、e ナースセンター登録情報、会員の入会履歴、支払に関する事項（被振込銀行名、支店名、預金種別、口座名義、口座番号）等

(2) 共同利用する者の範囲

全国 47 都道府県看護協会

※各都道府県看護協会の代表者及び連絡先はこちらをご覧ください（<https://www.nurse.or.jp/privacy/index.html>）

(3) 共同利用する目的

上記「5 個人情報の利用目的」記載の利用目的と同じ

(1) 共同利用について管理責任者

公益社団法人日本看護協会 会長（代表理事） 高橋弘枝

10 クッキーの利用等

本会のウェブサイトではクッキーを利用しています。クッキーは、本会のウェブサイト利用者（以下本項において単に「利用者」といいます）がお使いのコンピュータ内部に直接保存されるデータです。本会はクッキーを利用することにより、ブラウザの種類、本会ウェブサイトの利用時間、訪問したページ、参照先ウェブサイト、その他トラフィックに関するデータを取得することができます。いずれのデータも利用者個人を識別できるものではありません。

クッキーを利用したデータ収集を望まない利用者は、ブラウザに搭載されている自動的にクッキーを拒否する機能、又は特定のウェブサイトにおける特定のクッキー（若しくは複数のクッキー）を拒否若しくは許可する機能を利用することができます。なお、利用者がクッキーを拒否した場合、本会ウェブサイトの利用に一定の支障をきたす可能性があります。

また、本会では、本会ウェブサイトの利用状況について収集・分析し、利用者の行動やトレンドについて解析するためにクッキーや類似の技術を用いるアナリティクス（Google Analytics 等をいいますがこれに限りません）を採用しています。アナリティクスでは、その他のウェブサイト、アプリケーション、インターネット上のリソースの利用に関するデータを収集する場合があります。アナリティクスの対象外となることを選択したい場合は、各アナリティクスにおいて提供されているオプトアウト機能をご利用ください。

11 個人情報の安全管理

本会は、個人情報を正確かつ最新の状態に保ち、利用する必要がなくなったときは遅滞なく消去するとともに、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩、および不正アクセスの防止その他安全管理に努めます。

個人情報の安全管理措置に関しては、本会の組織的、物理的、技術的措置を講ずるとともに、情報管理及び個人情報保護に関する内部規則を制定し、個人情報の適正な取り扱いが行われるよう役職員に対して継続的に教育を実施いたします。

また、これらの措置を定期的に見直し、継続的な改善を行います

12 個人情報の開示・訂正等について

本会は、本会保有の個人情報について、訂正、利用停止、消去等のお申し出を受けた場合には、ご本人であることを確認したうえで速やかに対応いたします。後記【お問い合わせ窓口】までご連絡ください。

また、開示をご希望される場合、後記【お問い合わせ窓口】にご連絡ください。開示請求手数料として、開示請求に係る個人情報1件につき2000円（消費税別）の納付が必要となります。納付方法は、本会の窓口において現金で納付いただくか、または現金書留にてご送付ください。但し、以下に該当すると本会が判断した場合開示しないことがございます。

(1) ご本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

(2) 本会の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

(3) 他の法令に違反することとなる場合

改定：2023年12月15日

【お問い合わせ窓口】

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2

公益社団法人 日本看護協会 総務部

■受講試験会場案内

◎場所

公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター
(〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階)
※駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

◎アクセス方法

- 1) JR神戸線利用の場合： 灘駅下車 徒歩15分
- 2) 阪神電鉄利用の場合： 岩屋駅下車 徒歩10分



■特定商取引法に基づく表記

販売事業者	公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター
運営統括責任者	会長 高橋弘枝
所在地	〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階
お問い合わせ先	078-230-3250 (受付時間：月曜日～金曜日 9時～17時 土日、祝日はお休み)
受講料	募集要項（5ページ）に記載
支払い方法	銀行振込
支払い期限	受講決定時に通知する期間内に振込を完了してください
受講辞退などにおける、 受講料の取扱いについて	二重振込や開講前の3月末日までに辞退の連絡があった場合を除き、 納付金は返金できません

■お問い合わせ先

公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階
TEL：078-230-3250 FAX：078-230-3256